

## 令和2年度 湘南養護学校不祥事ゼロプログラムの検証等

## ○ 項目・目標別実施結果

項 目	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	教職員としてサービスを理解し、公務外非行の防止に努める。	啓発資料を活用し、具体的事例を交えたり、チェック項目を具体的に確認したりして、法令遵守の意識の向上を図った。朝の打ち合わせや不祥事防止会議で公務員としての綱紀保持について、周知徹底を図った。
わいせつ・セクハラ行為の防止 職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	わいせつ、セクハラ行為を行う職員はゼロとする。	啓発資料を配付・活用し、わいせつ、セクハラ行為の禁止を徹底した。職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ等）についても、不祥事防止会議にて随時注意喚起し、働きやすい職場環境づくりを整えるよう取り組んだ。
体罰、不適切な指導の防止	児童生徒の人権を尊重した指導を行う。	管理職面接において、体罰、不適切な指導の実態把握を行い、不祥事防止会議にて体罰禁止、不適切な指導の防止を徹底した。
入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	入学者選抜資料、個別教育計画の作成・配付・管理を適切に行う。	個別教育計画の管理について、直接手渡しや、机上に放置しない等、適宜注意喚起を行い、適切な管理を行った。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報を適切に管理し、情報の紛失、流出を防ぐ。	啓発資料による確認を行い、個人情報の漏洩等のリスクをチェックした。個人情報は机上に放置しない、プリンターに放置しない等、注意喚起を行った。職員全体で、対策重要度にそったデータ、文書の管理を徹底した。
交通事故、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規を遵守し、交通事故を防止する。	啓発資料を活用して、交通法規遵守の意識を高めた。長期休業期間に入る前に、安全運転や交通法規順守に関する注意喚起を行った。
会計事務等の適正執行	私費会計基準に則った適正・計画的な執行に努める。	会計担当者会を開催し、私費会計手順を確認し、会計事務を適正に執行することができた。担当者によるダブルチェックを行い、ミスのない会計処理を行った。

業務執行体制の確保等 (情報共有、相互チェック体制、業務協力体制)	日常的に情報共有し、チームで事故を未然に防止する環境をつくる。	チームで日ごろから情報共有を行い、職員相互でチェックし、協力する体制をつくり、働きやすい職場環境を整えた。
--------------------------------------	---------------------------------	---